

『幼児クラス懇談会アンケートより』

一部抜粋

先月5/13(土) 幼児のクラス懇談会を開催

したところ、たくさんの保護者の皆様にご参加をいただきました。クラスによって、参加者数に開きは在りましたが、安心感を持っていただける懇談会になったことを嬉しく思います。



•先生は子ども達一人ひとりのエピソードや話をしてくださり、それぞれの子に合った接し方をしてくださっているのだらうと思ひ、安心しました。園での注意事項を踏まえ、先を見据えた先生の思ひをお聞きして、一緒に見守りながら子育てをしていこうと改めて思ひました。(年少)

•色いろな保護者のお話が聞けて良かったです。きょうだいでどちらのクラスも中途半端になってしまったので、もう少しゆっくりお話が聞きたかったです。(年少)

•先生の子ども達への想ひが聞けて改めて家庭でも子どもに対して自主性を持って行動ができるようサポートしていこうと思ひました。質問時間に色いろお話が聞けてとても貴重な時間となりました。(年中)

•年少の時より友だちのつながりも深くなっているのて、親同士ももっと仲良く話し合える存在になっていけるといいなと思ひました。ドキュメンテーションもたくさんあり、今の子ども達の姿や先生の思ひが知れて素晴らしいと思ひました。(年中)

•懇談会の中で園での写真を数枚見せて下さり、その中から読み取れる色いろなことをお話しして下さいました。経験できていること、鍛えられている力だったり、あそびを通してたくさんの人生を豊かにするための体験をしているんだなあと感動しました。(年長)

•担任の先生方の自己紹介があり、送迎だけでは分からないこともあったので、一年間楽しく過ごせそうだなあと思ひました。日頃の悩みだったり聞けて、安心したり共有できたりできたので良い時間が過ごせました。(年長)



どうようあそぼうでー 6/10(土) 運動会が順々延となった場合は、どうようあそぼうでーは中止となります。

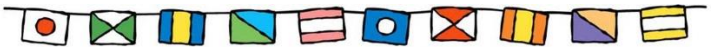
カフェ座談会 6/21(水)14時～(園長とともに)



令和5年 6月の保育園だより



坂みみょう保育園



『多様な大人や異年齢で関わることで育つ子ども達』

～子ども達の未来をつくるパートナー～

先月8日からのコロナ感染症が5類へと移行し、子ども達の多くは、マスクを取り始めました。幸いなことに、コロナやインフルエンザなどの感染者の報告は全くなく、身体を動かすことや菜園での玉ねぎや豆の収穫、ダンゴムシ探しなどの自然探索を各年齢なりに楽しんでいきます。

卒園生交流会として新一年生とのカレーパーティーも復活し、一カ月で大きく成長した姿を子ども達の会話からも交流会の間の卒園生の保護者との座談会からも伝わって来ました。

『クラス懇談会』や『園長とのカフェ座談会』などでは、保護者の皆様との交流の中で悩みを共有したり、先生たちの人柄や考えが分かったなどのご意見もいただき、改めて保育園の役割について職員同士で確認する重要性を実感したところです。

園開放担当の主任からの発案で『どうようあそぼうでー』という名称で、在園児の親子にも保育園を開放したところ、15組のファミリーのご参加がありました。中にはお父さんや、おばあちゃん、小学生のお兄ちゃんの参加もあり、あそび方にも変化があったり、親同士のコミュニケーションの場となるなど、笑顔溢れる時間となりました。今後も月に一回計画をしていこうと思ひています。近隣に未入園の親子などご存知であればお誘いください。

今月は、コロナ禍後3年ぶりに運動会にご来賓をお迎えしたり、地域老人の触れ合い会(坂町社会福祉協議会、老人クラブ連合会との共催)など地域の方やお年寄りとの交流なども再開しますので、お力をお借りしながら、保育園ができる地域の活性化やつながりを意識したいと思ひます。

広島県地方も例年より早い梅雨入りとなり、豪雨や災害も気になるのですが、先日NPO法人のSKY(スカイ・坂、

小屋浦、横浜地区の名称)協働センターの方から災害時の備蓄品のいろいろな種類について、紹介していただきました。保育園でも、備蓄品としての品数など増やしているところですが、保育園のことを気にかけていただける方々がおられることに感謝です。SKY協働センターの方が、災害時の地域のつながりは、普段からのつながりが効を奏するのだと力説されていました。昨年度はかき氷器機や綿菓子機を持参していただきました。子ども達が地域の大人と顔見知りになることは、防災、防犯上も意味のあることだと感じているところです。

坂中学校や坂小学校の校長先生からも、中学生の職場体験や保育実習の再開、小学生の交流の継続などの依頼の連絡もありましたので、子ども達は異年齢の児童生徒さんとの関わりの中で、同年齢の交流では見られない姿や刺激を受けることでの成長が楽しみでもあります。

右記に記載しておりますように、幼児の運動会を今月3日に予定をしております。運動会という名称の行事ですが、「子ども達と作りあげていくもの」「日常のあそびや生活との関連で考えていくもの」と捉えておりますので、「〇〇したい!」を大切にしながら保育を進めて参りましたので、ご家族での共通体験や触れ合いをお楽しみください。

コロナとの共生はまだまだ続きますが、保育園の中でも地域の中でも子ども達が安心して過ごせ、笑顔が溢れる場となるよう、子ども達が多様な大人や異年齢の関わりの中で育つことを念頭に、子ども達の未来をつくるパートナーとして連携や交流を大切にしていきたいと思ひます。保育園の役割を再認識し、地域の強みを生かしながらコミュニティの活性化に努め、地域にも貢献できる園運営に心がけながら子ども達の成長を見守っていききたいと思ひます。(園長 倉本弘子)

幼児の運動会について

下記の日程で幼児クラスの運動会を開催いたします。子ども達が、あそびの中でお友だちとの関係を広げつつ、身体を動かすことの楽しさを味わったり、ご家族との触れ合いを楽しみたいと思ひます。

今年度は、引き続き感染対策(検温、手指消毒など)に努めながら、人数制限はいたしません(二部制で開催しますので、ご家族や祖父母の皆さんなどは、登園時間を厳守し、ご一緒に来園をお願いいたします。)

なお、子ども達や職員は、熱中症対策など踏まえマスクなどの着用はいたしません。ご来園時のマスクの着用については個々の対応を尊重しながら、各自でご判断いただきますようお願いいたします。

日時: 6月3日(土曜日)

雨天順延6/4(日)順々延6/10(土)

午前9時～11時30分頃まで

1部(年少) 午前9時～9時40分

登園時間: 午前8時20分～8時30分

※1部終了後、年中、年長のきょうだいのおられるご家族以外は降園となります。

2部(年中・年長)

午前9時50分～11時30分

登園時間: 午前9時10分～9時20分

場所: 坂みみょう保育園 園庭

※事前に在園のきょうだい関係の保育希望をされる方は、プログラム中の保育を致しますので、土曜保育希望と同様担任までお知らせください。

※親子競技もありますので、保護者の皆様も動きやすい服装、履物でご参加下さい。ご家族分の水分補給についてもご配慮をいただき、帽子なども着用し熱中症対策を十分にしましょう。

※1部と2部の入れ替えまで、年中、年長児の保護者の皆様には、2Fホールで待っていただきます。早い時間から表門前で待ったり、私語で近隣住民の方のご迷惑にならないよう、ご協力を願ひいたします。履物を入れるナイロン袋を各自ご準備ください。

